

2025 チャレンジマッチ 実施要項

目的

互いの親睦を深めるとともに、柔道の技能を発揮する「楽しみ」を経験すること

主催

石川県柔道連盟 普及振興委員会

協力

「革新的パスウェイ実証実験」推進チーム（仮）

日時

2025 年 11 月 29 日（土） AM11:00- 開会式

会場

石川県立武道館 〒920-0811 石川県金沢市小坂町 8-3

参加資格

- (1) 全日本柔道連盟に 2025 年度登録済みの小学 1 年生から 6 年生までの男女
- (2) 各所属団体にスポーツ安全保険等に加入している者
- (3) 大会期間中の映像・写真・記録等のインターネット等各種媒体への掲載を了承すること

試合形式

- (1) 個人戦・リーグ戦とする。
- (2) 試合区分は、エキスパート・チャレンジ・パフォーマンスの 3 部門とする。エキスパート、チャレンジ部門は小学 1-2 年生、小学 3-4 年生、小学 5-6 年生の部を設ける。
 - ・エキスパート：乱取の部。上級部門。
 - ・チャレンジ：乱取の部。初級～中級部門。
 - ・パフォーマンス：2 人一組で技やその構成の良さを評価する。
- (3) エキスパート、チャレンジの部については、当日計量抽選を行い、体重順に 3-4 階級に階級分けをする。
- (4) リーグ戦各ラウンド後にフィードバックの時間を設けます。試合中は指示出しを控えて、試合後に選手と話し合いながら振り返りの時間を作るようお願いします。

大会スケジュール

10:15 受付・計量・ウォーミングアップ
10:50 代表者会議
11:00 開会式
11:10 リーグ第 1 ラウンド・フィードバック・パフォーマンス部門
11:50 リーグ第 2 ラウンド・フィードバック・パフォーマンス部門
12:30 リーグ第 3 ラウンド・フィードバック・パフォーマンス部門
13:15 閉会式

審判規定

- (1) 試合時間は 2 分間とする。

- (2) 国際柔道試合審判規定及び少年大会特別規定、ならびに当大会申し合わせ事項により実施する。
- (3) 指導差では勝敗をつけず、「引き分け」とする。
- (4) 優勢勝ちの判定基準は「有効」以上とする。

表彰

「一本賞」5名、「技術賞」5名、「マナー賞」3名、「パフォーマンス賞」3組を表彰する。

※技術賞：試合中に施している技の種類が特に多い選手

※マナー賞：礼法、試合中またはその前後の立ち振る舞い等が他の選手の模範となる選手

申込

下記 Google Form に必要事項を入力してください。エキスパート・チャレンジについては自由選択とします。

パフォーマンス部門については、他チームの選手とペアを組む可能性もあります。

<https://forms.gle/6tfsjCQf3Diofr1J8>

申込期間 ～11月23日（日）

問い合わせ先 近藤俊（080-8720-3150 s-kondo@hokuriku-u.ac.jp）

参加費

無料

応急手当

主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。



参加上の留意点

- (1) 帯同指導者が2名以上いるチームは帯同審判員の派遣にご協力ください。
- (2) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認の上参加すること。
- (3) 脳震盪対応について選手および指導者は下記の事項を順守してください。
 - ① 大会1か月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。受傷の際は至急、専門医の精査を受けること。
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (4) 同日10時より、石川県立武道館柔道場にて、未経験者対象の柔道体験教室が予定されています。（チャレンジマッチ2面、体験教室1面予定）試合見学も予定しています。事前にご了承の上ご参加ください。

免責事項

- (1) 本大会会場において、事故が発生した場合、救護スタッフが応急処置を行い、医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行います。これらの処置、判断等については故意または重過失がない限り主催者、救護スタッフは責任を負いません。
- (2) スポーツ安全保険に加入し、自己の責任において大会に参加すること。
- (3) 主催者は個人情報の保護法令を遵守し、参加者の個人情報を取り扱う。